



令和7年9月
志比田こども園

9月の園だより

日中はまだまだ残暑厳しい毎日が続いていますが、園庭の木の葉は少しずつ色づき始め、朝夕の風に秋の訪れを感じるようになりました。子ども達は約1ヶ月後の運動会に向けて、毎日練習を頑張っています。この時期は夏の疲れが出やすいので全員元気に参加できるように、園と家庭とで連携し、体調管理をしっかりと行っていきましょう。



9月の行事予定



10日(水)	みんなであそぼう	19日(金)	誕生会
13日(土)	避難訓練(地震→火災)	24日(水)	泉ヶ丘中学校 職場体験4名
4・11・18・25日(木)			体操教室(すみれ・さくら・ひまわり)
2・16日(火)			英語教室(ひまわり)
※音楽教室(すみれ・さくら・ひまわり) 今月はお休みです			

※9月生まれの子どもさんは、誕生カードに貼る写真の準備をお願いいたします。

お知らせ・お願い

○ **運動会は10月4日(土)の予定です。(雨天決行)**

場所：小松原中学校体育館 開会：9時予定

※ 詳細につきましては、後日プリントを配布いたします。



- ☆ 運動会の練習がありますので、**9時までの登園**をお願いします。
- ☆ 動きやすい服装、靴で登園しましょう。**(サンダル・ワンピース・スカートは危険です)**
- ☆ 早寝・早起きを心掛け、朝ご飯をしっかりと食べて登園しましょう。
- ☆ 体操ズボンのゴム、ゼッケンの確認をお願いします。

○ **降園時について**

車に乗るまでは、子どもさんとしっかり手を繋ぎましょう。降園時など、特に夕方は車通りが激しく、大変危険です。降園後は子どもたちから目を離さないようにしましょう！

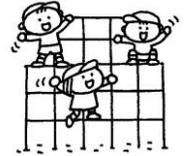
※ **長時間の駐車は、他の方の迷惑になりますのでご遠慮下さい。**



自分で立ち直れる子に ~レジリエンスの育て方~

「レジリエンス」とは「立ち直る力」など、もともとは人間の心の「回復力」のことです。この力が自然に備わっていることで、ストレスを受けてもそれにめげることなく生活していくことができます。「立ち直る力」を身に付け、ストレスに耐えられるように子どもを育てましょう。

レジリエンスを支える9つの力



1. 考えや感じ方を修正できる力

従順さではなく、柔軟性をもつことが大切。周りの意見に従い、自分の考えを変えられたときには褒めましょう。

2. 忘れる力

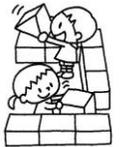
心の回復には、ストレスの源を忘れることが助けになります。親の返事が重要となり、子どもの言語能力、理解力に合わせて話をする必要があります。

3. 考えを受け入れる力

何かを学ぶ時には、素直な気持ちが必要です。人の意見を素直に聞けると、相手にも理解してもらえます。子どもの言動を見て、理解したかを確認しましょう。

4. 教えてもらうための質問をする力

人に質問できることが適切な答えを知ることにつながり、将来の立ち直れる力にもよい影響を与えるでしょう。



5. 承認を求める力

園での様子を聞き、「よかったね、楽しかったね。」と返して、承認される喜びを伝えるようにします。承認されることで、求められる振る舞いが分かるようになります。

6. 確認する力

立ち直る力が高くない子どもは不必要な失敗を重ねすぎているように思います。それを避けるためには、子どもに「これでいい？」と確認することを教えましょう。

7. 柔軟な見方ができる力

「〇か×か」と決めつけない見方が大切。現実、自分の思い通りになるとは限りません。

8. 応援されて喜びを感じる力

だれかに応援されているという実感は、ストレスを受けた時の立ち直る力に重要な働きをします。

9. 励まし、慰めてもらう力

励め、励まされることで、子どものくじけた心が回復していくと思います。

勉強でもスポーツでも、あるいは人との関係においても、ストレスはつきものといえます。ストレスにさらされた時に立ち直る力が働かなければ、それに打ち負けてしまいます。ストレスがかかった時に、それに負けずに乗り越えていく力こそ、子育ての基本におくべきで、レジリエンスこそ子育ての最大の目的といえるでしょう。